

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2013-122073

(P2013-122073A)

(43) 公開日 平成25年6月20日(2013.6.20)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
C 2 3 C 14/28 (2006.01)	C 2 3 C 14/28	4 C O 2 6
A 6 1 B 18/20 (2006.01)	A 6 1 B 17/36 3 5 O	4 C O 5 9
A 6 1 C 8/00 (2006.01)	A 6 1 C 8/00 Z	4 K O 2 9

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号	特願2011-271018 (P2011-271018)	(71) 出願人	000125347 学校法人近畿大学 大阪府東大阪市小若江3丁目4番1号
(22) 出願日	平成23年12月12日 (2011.12.12)	(71) 出願人	595148176 学校法人大阪歯科大学 大阪府大阪市中央区大手前一丁目5番17号
		(74) 代理人	100076406 弁理士 杉本 勝徳
		(74) 代理人	100117097 弁理士 岡田 充浩
		(72) 発明者	本津 茂樹 和歌山県紀の川市西三谷930 学校法人 近畿大学 生物理工学部内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 薄膜形成装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 生体を侵襲せずに、エナメル質などの硬組織にカルシウムとリンを含む薄膜を形成する薄膜形成装置を提供する。薄膜に含まれるカルシウムやリンが唾液などによりイオン化し、再石灰化することによって、エナメル質などの硬組織が非侵襲で再生する。

【解決手段】 薄膜形成装置 1 は、レーザー L を照射するレーザー照射部 1 1 と、生体親和性セラミックスからなるターゲット 1 2 と、ターゲットがレーザーの照射線上に位置し、レーザーの照射によってターゲットから飛散した原子、分子、クラスター、ドロップレット P が硬組織（歯質 T）に堆積されるように、レーザー照射部 1 1 及びターゲット 1 2 を保持するターゲット保持部 1 3 などを備えている。

【選択図】 図 1

